



三笠小だより

正しく・強く・明るく

発行：野村智久

2月 如月

校長 野村 智久

旧暦の2月は「如月(きさらぎ)」と呼ばれていました。新暦2月の別名としても親しまれている呼び名です。如月の語源としては、寒さのために着物を重ねる「衣更着」や、春めいて陽気が盛んになる時季を意味する「気更来」等があります。寒さの中にも春の気配を感じ、来たる春のスタートに向けてウォーミングアップを始める、そんな2月でもあります。

「冬来たりなば春遠からじ」英国の詩人シェリーの詩「西風に寄せる歌」の一説の訳ですが、日本ではことわざのように広く馴染んでいる表現です。「寒く厳しい冬が来たということは、暖かい春が目の前まで来ている。」ということから「つらく厳しいと感じるときでも耐えてがんばってれば、いずれ幸せが巡ってくる。」といった意味で用いられています。「なるほど」と思いますし、唱えていけばがんばれそうな気がします。一方で、冬=(イコール)つらく厳しいというイメージは、なんだか冬に気の毒な感じもしてしまいます。似たような意味の表現で「つぼみは冬にふくらむ」というものがあります。「桜が花の芽をつくるのは前年の夏。寒い冬にふくらみ、暖かい春になって開く。」ということから「つらく困難な時期に成長し、花開く(成果を上げる).」といった意味で用いられています。こちら、冬をつらい困難なものとして捉えています。寒暖差がなければ開花しないことから「困難は大切なもの・必要なもの」と捉えてもいます。また、「成長する」時期として前向きに捉えています。寒さ厳しい2月が成長する2月であってほしいなと思います。

1年で最も短い月である2月ですが、一日一日を一人一人それぞれの「〇〇の日」として大切に過ごしていけたらと思います。児童一人一人の日々を職員一同で大切にしながら過ごしてまいります。ご支援、よろしくお願いいたします。

1日(月)放課後教室・未来塾

2日(火)スキー学習3年

3日(水)新1年生一日入学

4日(木)スキー学習2年

5日(金)スキー学習4年

8日(月)放課後教室・未来塾

10日(水)専門委員会

11日(木)建国記念の日<<お休み>>

12日(金)教育委員訪問・SC 来校

15日(月)放課後教室・未来塾

16日(火)スキー4年・中学校入学説明会

17日(水)5時間授業(新年度計画会議のため)・こども教室

19日(金)専門委員会

22日(月)放課後教室・未来塾

23日(火)天皇誕生日<<お休み>>

24日(水)こども教室

25日(木)参観日(低)



26日(金)参観日(高)・SC 来校

2
がっ

学校評価アンケート結果～ご協力ありがとうございました。

自分自身について	H30年度	R1年度	R2年度	傾向
①自分（お子さん）には、良いところがある（児童）				－
（保護者）				－
②友達を大切にしている（児童）				－
思いやりのある子に育っている（保護者）				－
③自分（お子さんは）から進んで元気に挨拶をしている。（児童）				－
（保護者）				↓
学力向上について	H30年度	R1年度	R2年度	傾向
④勉強が好き（児童）				－
お子さんは意欲的に学習に取り組む（保護者）				↓
⑤漢字を書いたり計算する力がついた（児童）				↑
お子さんは基礎的な学力を身に付けている（保護者）				－
⑥先生方はわかりやすく勉強を教えてくれる（児童）				－
学力について適切に伝え、個に応じた指導を行っている（保護者）				－
⑦三笠の事や地域の人から学ぶのは楽しい（児童）				－
学校は三笠の教育資源や人材の活用を行っている（保護者）				↓
生活習慣について	H30年度	R1年度	R2年度	傾向
⑧毎日朝ご飯を食べている（食べさせている）（児童）				－
（保護者）				－
⑨テレビ、ネット、ゲームの時間を決めている（児童）				↑
（保護者）				－
⑩本を読むことが好き（児童）				↓
お子さんは家庭でも読書をしている（保護者）				↓
⑪宿題や家庭学習を時間を決めて取り組んでいる（児童）				↑
（保護者）				↓
⑫外で遊んだり運動をすることが好き（児童）				－
お子さんは進んで運動、外遊びをしている（保護者）				－
⑬家で学校の出来事をよく話す（児童）				－
安心・安全な学校について	H30年度	R1年度	R2年度	傾向
⑭安全に気をつけて生活をしている（児童）				－
家庭では、交通ルールなど安全指導を行っている（保護者）				－
⑮先生方は自分の話を聞き、困った時には助けてくれる（児童）				－
学校は子どもの様子を把握し、いじめ問題に適切に対応（保護者）				－
⑯学校は保護者からの連絡や相談に適切に対応している（保護者）				－
⑰三笠小学校は楽しい学校だと思う（児童）				－
お子さんは学校が楽しいと言っている（保護者）				－

<アンケート結果について>

- ① **豊**かな心の育成に関わり、自分の良さに気づき、他者に対する思いやりを持つ事が重要です。これらに関わる設問では、児童・保護者ともに概ね良好な傾向が見られました。
- ② **学**ぶ意欲に関わっての設問では、肯定的に回答した児童は昨年より3ポイント低くなっています。保護者は昨年より5.6P低くなりました。今年は緊急事態宣言による臨時休校が続き、家庭での学習期間が長くなりました。長期間にわたる臨時休校という前例のない環境の中で、家庭での学習が続き学ぶ意欲が停滞したり減少したりしたことは否めません。9割の児童が「先生方はわかりやすく勉強を教えてくれる」と回答していることから、益々の授業力向上に努め、「わかった」「できた」を授業の中で、よりたくさん積み重ねさせ、今まで以上に学習に対する意欲の向上を図っていきたいと思います。
- ③ **基**礎・基本の定着に関わる児童アンケートでは、「書いたり、計算する力がついている」と感じている児童は、昨年より約6P増加しました。また、保護者アンケートにおいても「基礎的な学力が身につけている」の回答が7割となっており、昨年より増加しています。児童一人一人に基礎・基本の定着を図るため、今まで以上に決め細やかな指導に努めます。
- ④ **指**導方法について、本校では国語・算数において少人数(習熟度別)指導やTT指導を行い、子どもたちの一人一人のつまずきに応じた指導を行っております。今年度は保護者の約9割が肯定的に捉えています。今後も個に応じた指導法を工夫改善しながら、子どもたちに「わかる・できる」実感を伴う授業づくりに努めていきます。
- ⑤ **生**活習慣では、読書が大きな課題となりました。「本を読むことが好き」と答えた児童が7割(-10.4P)、「家庭でも読書をしている」と答えた保護者が4割(-8.3P)と今回のアンケートで一番の減少となりました。テレビやゲームをする時間を決めていると回答した児童が約8割と6.7p上昇していることから、読書への意欲につながるような学習や取組を家庭と一緒に継続していきます。また、同時にSNSなどネットトラブルについて児童が学習できる機会を設け、ネットトラブル等についても指導していきます。
- ⑥ **宿**題や家庭学習の時間について、三笠市全体で家庭学習強調週間を設定し取組を進めました。児童は5.7p上がったものの、保護者は8.9p減少しました。家庭学習の習慣化に向けた、ご家庭の協力を今後も呼びかけていくことが必要です。
- ⑦ **体**力づくりに関わっては、遊びや運動を積極的に行っていると回答した児童(9割)保護者(8割)と昨年より増加しています。活動が限定された中ではありますが、体育の授業の充実や運動に挑戦する場の設定、継続的な縄跳びによる体力向上など実施しました。今後も体力の向上や健康についての意識を高められるよう、これらの取組を継続していきます。
- ⑧ **い**じめ問題など、生徒指導に関わる学校の対応について、肯定的に捉える保護者は9割です。児童アンケートにおいても9割の児童が、「先生は自分の話を聞いてくれたり困った時は助けてくれる」と回答しています。どこでもいじめは存在するというスタンスで、今後も迅速に組織的な生徒指導を取り組んでいきたいと考えます。
- ⑨ **三**笠小学校は楽しいという設問では、肯定的回答が保護者、児童ともに9割と、ともに肯定的な意見が多く、保護者も児童も本校の教育活動に概ね満足している傾向が見られます。

〈自由記述欄より〉

他にも、教育活動全体へたくさんのご意見を頂きました。どのご意見も今後の参考にさせていただきます。ありがとうございました。

① 家庭学習について

- ・自主性を考えた宿題（家庭学習）の課題であり、自分で考えるという力を伸ばしてくれる方針はとても良いと感じています。
- ・毎日の宿題量が多いのではないのかなと思います。1時間くらいやっている時もあります。習い事もやっているの、調整してほしいと思います。
- ・宿題でわからないところなど、いつも丁寧に指導してくださりありがとうございます。
- ・家庭学習で行うことが多すぎる。家庭学習にドリルを持っていかせていたら、それはダメみたいに書かれると親としてもどうしたら良いか分からない。宿題や家庭学習以外にもタブレットや字の練習など提出していないが色々やっている人もいます。提出物だけで判断しないでほしい。

【学校から】
家庭学習に関する様々なご意見をありがとうございました。今年度は「家庭学習カード」など、授業「家庭学習」習慣を定着させるための取組を行ってまいりました。家庭学習を定着させると日々の授業の復習だけでなく、自宅でどんな学習をしたらよいかなど自ら考えて学習する力を身に付けることに繋がります。各学年の目標時間を目安にご家庭で取り組んでくださり、ありがとうございます。来年度は、時間だけでなくさらに充実した「家庭学習」にするために、学年の発達段階に応じた内容についてもお伝えしていきたいと思っておりますので、今後どうぞご家庭でのご協力をお願いいたします。

② 運動会・行事

- ・運動会ですが…今年度の様な感じがとても良かったです。観やすかったし、短時間でコンパクトにまとまっていて良かったです。来年度も同様な感じでお願いしたいです。

【学校から】
貴重なご意見をありがとうございました。今年度はコロナ禍の中での開催でしたので、これまでと大きく形を変えた内容となりました。来年度以降は昨年までと同様な形での開催を…と計画しておりますが、社会状況や新型コロナウイルス感染症の状況を見ながら検討していきたいと思っております。今年度はコロナ禍のため例年と形や内容を大きく変えて学校行事を行って参りました。運動会、学習発表会、参観日等、保護者の皆様のご理解とご協力のおかげで開催することができたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。

③ 学習に関わって

- ・リモート授業をぜひ取り入れて頂きたいと願います。
- ・モデルが良いので、リモートでの授業を取り入れて頂きたいとお願い致します。



【学校から】
現在、三笠市でも国で進めている GIGA school に向け、児童数分のタブレットを購入予定であり、学校のネット環境を整備中です。すぐリモート学習にすることではありませんが、様々な学習に対応できるよう準備・研修していきたいと思っております。

④ 心の教育・ケア



- ・定期的に子供達に、いじめなどのストレスチェックなどした方が良いと思います。嫌なことを我慢したり、言葉に出す事が苦手だったりする子も、いると思います。

【学校から】
貴重なご意見をありがとうございました。今後もいじめアンケート等を活用しながら、児童の心に寄り添うよう取り組んで参ります。お子様の様子で気になることがありましたら、教えていただけると嬉しいです。学校とご家庭とで一緒にお子様を見守り育てていきたいと思っておりますので、今後どうぞご理解ご協力をお願いいたします。